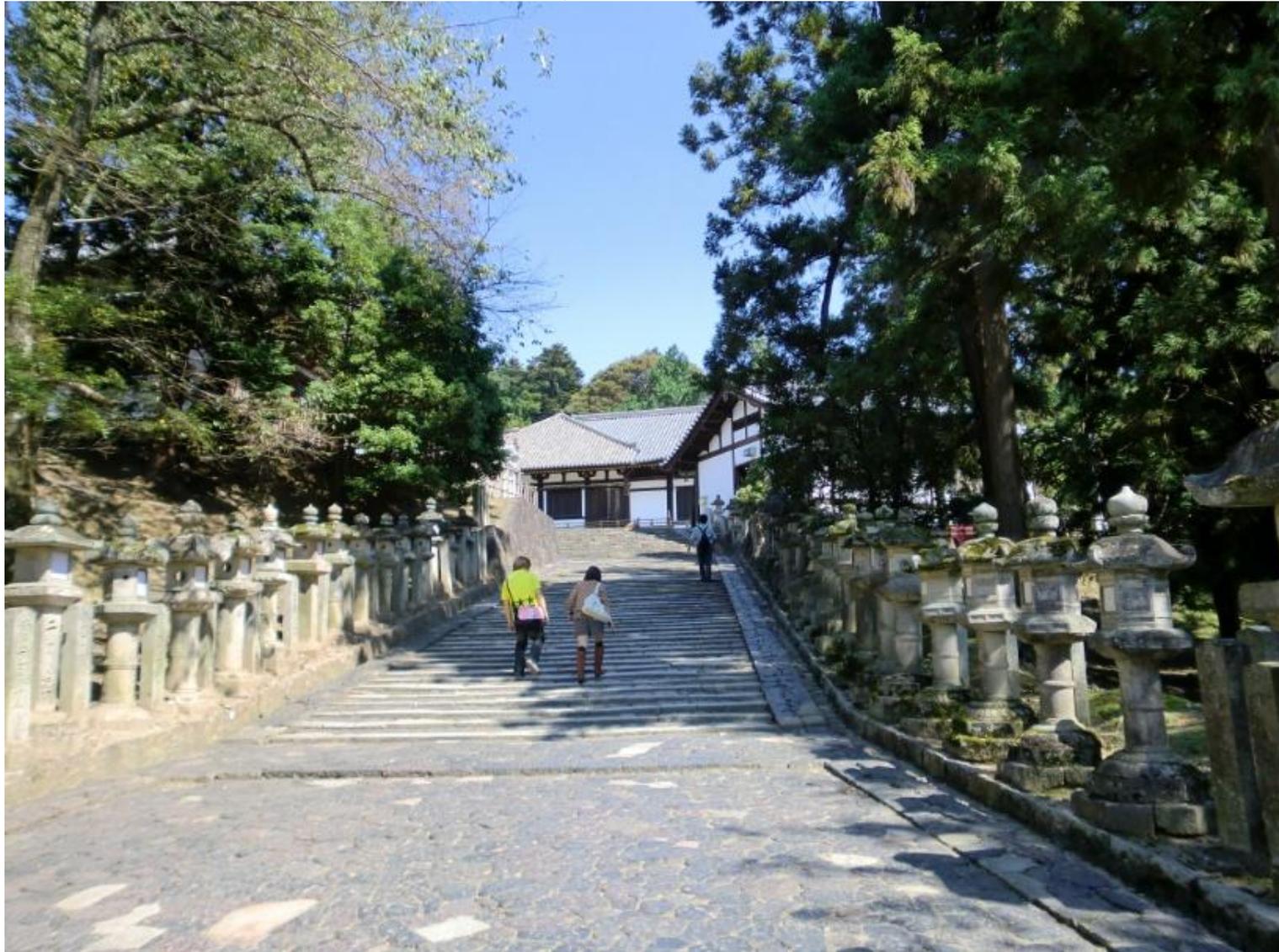


東大寺(続き)

次は法華堂(三月堂)方向へ向かう



法華堂(三月堂)/国宝/創建以来の天平期の本堂(正堂)と鎌倉期再建の礼堂の合体した建物



左手が創建以来の天平期の本堂(正堂)西側面



右手が鎌倉期再建の礼堂西側面



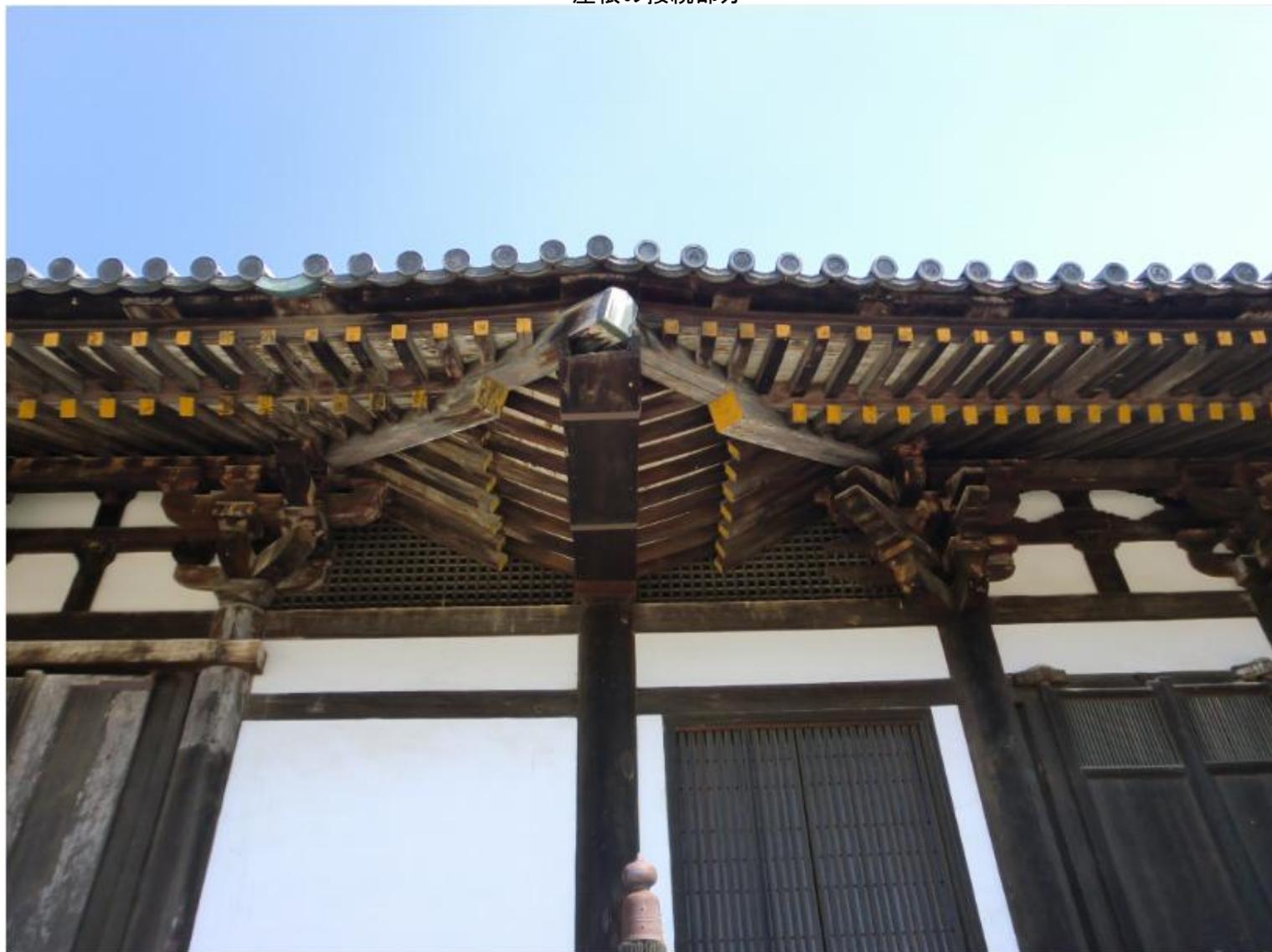
創建以来の天平期の本堂(正堂)



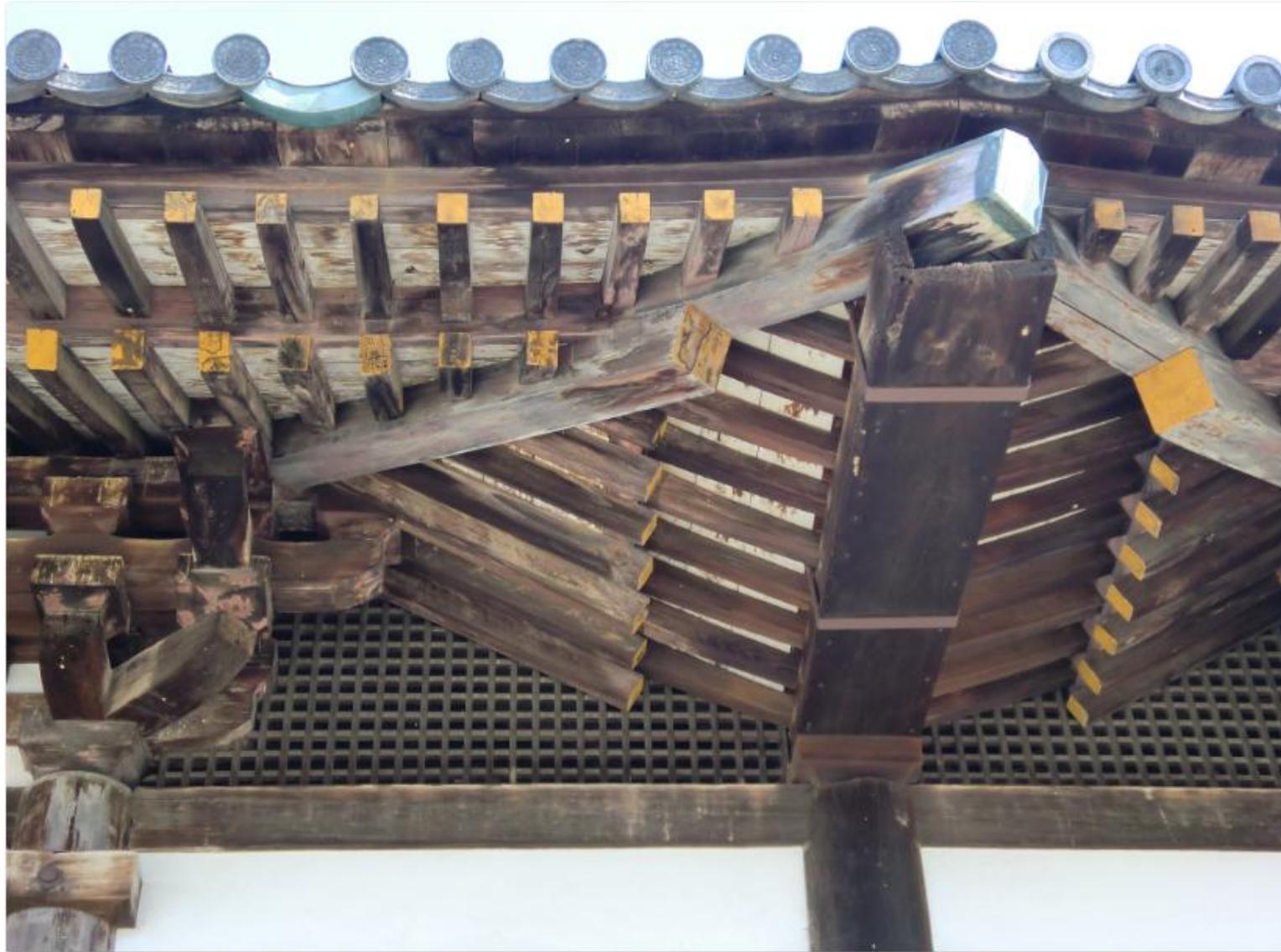
鎌倉期再建の礼堂



屋根の接続部分



本堂と礼堂で通し肘木・間斗束のデザインが相違している



礼堂では木鼻が大仏様になっている



鎌倉期再建の礼堂正面



手前に石灯籠(重要文化財)が見える/1254年造立





林業
史と
文庫
の
見
学
場
所
大
正
十
三
年
建
築

大正十三年三月堂
大正十三年三月堂

大正十三年三月堂
大正十三年三月堂

【三月堂(三月堂)拝観停止のお知らせ】
拝観停止期間 令和三年九月一日～令和三年九月三十日
【拝観停止理由】
本堂の屋根瓦が一部破損しており、修理作業が行われています。この期間中は、本堂の内部を拝観することができません。ご理解とご協力をお願いいたします。



創建以来の天平期の本堂(正堂)



創建以来の天平期の本堂(正堂)左手



参考ホームページ

<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/orion/jap/hstj/nara/todaiji1.html>

二月堂/残念ながら工事中であった



参考ホームページ

<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/orion/jap/hstj/nara/todaiji2.html>

三月堂経庫/重要文化財/平安時代初期







参考ホームページ

<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/orion/jap/hstj/nara/todaiji3.html>

四月堂(三昧堂(さんまいどう)、普賢堂(ふけんどう)とも呼ばれる)/重要文化財/鎌倉時代再建口





手向山八幡神輿庫





正面は1970年の万博のときに
出展された七重塔の相輪のレプリカ



若草山を望む





インターネットより